

令和7年度 わんぱく学校 活動紹介



R7.5.17 参加人数10名
【おらいのキノコつづってみっぺ】

雨の中の開催となりましたが、最後まで頑張ってくれました。ご褒美企画のピザ焼きに加え、大きなアオガエルの大量発生に、興奮する子どもたちでした。



R7.8.8・9 参加人数 34 名
【Let's Go! みんなでとまっつお〜!!】

熊が頻繁に出没するため、川遊びを断念してプール遊びに変更。子どもたちにとって、友だちと一緒にいろいろな体験ができることの喜びが大きいように感じられました。



R7.5.26 参加人数 33 名
【Let's Go どろんこ】

タイトル通り泥んこになりながら頑張ってくれました。誰が上手に植えられるか選手権では、6年渡部道人さんが1位に選ばれました。



R7.9.27 参加人数 23 名
【カンマレンジャー出動!!】

自分のエリアが刈り終わると、手伝いに出かける子どもたち。杭掛けもやる気満々!年に一度の作業ですが、体が覚えていました。子どもたちの成長を感じられる一日になりました。

発行元 大堀地域活性化協議会 (大堀地区公民館内)
山形県最上郡最上町大字志茂 306-3 TEL/FAX 0233-44-2820
NPO 山と川の学校
大堀地域活性化協議会事務局
E-Mail: lovely-oohori@ac.auone-net.jp
ホームページ: http://sainokoi-oohori.net/

編集後記
今回初めての取り組みとなった『ままけえ大堀食堂』では、大人も子どもも一緒に、心と心との距離が縮まり、一体感が生まれていいなあと感じました。
参加された皆さんが常に笑顔だったことが印象的でした。
(佐藤)

大堀地域活性化協議会通信 Vol.126

発行 令和7年12月1日

ま ま け え 大 堀 食 堂

※1 大堀地区コミュニティ推進会議が、
①最上の豊かな自然に触れること。②食育に関する学習を楽しく学ぶこと。③多世代と交流を図ること。この3つの目的を掲げ、初めての取り組みとなる、地域食育食堂『ままけえ大堀食堂』が2回開催されました。

1回目は、7月31日(木)、78名が参加し開催されました。献立は、【カレーライスのアスパラ添え】。

親倉見でジャガイモの収穫、高橋孝彰さん(白川端)のアスパラ畑の見学、食育クイズ大会と内容盛りだくさんで行われました。

様々な世代が、出来上がったカレーライスを頬張りながら、談笑する微笑ましい姿が見られました。

2回目は、11月29日(土)、41名が参加し、調理実習を交えて開催されました。献立は、【豚汁とおにぎり】。

地域の方に食材の提供を呼びかけ、新米や無農薬で育てた人参など、た

くさんの食材提供がありました。ピカピカの新米と、大堀地区で育てられた野菜たっぷりの豚汁が参加者のおなかを満たしていました。

地域を知り、地域の方とのつながりを深める機会になったようです。



大堀地区コミュニティ推進会議とは…
大堀地区の区長・公民館長・集落から推薦された方を構成員に、地域間の連携と交流を通じて子育て支援や地域づくりを推進する組織。

絶滅危惧種や保全、保護について触れてみたいと考えます。皆さんは、開発と保全・保護という言葉に耳にしたことがありませんか? 関連性を持ち、課題を多く抱える用語に聞こえてきませんか。
様々な取り組みのなかで、新たに開発をしようとしている場合、その周辺や各種環境問題などの解決策に着手する際、様々な動植物を含め、地域を問わず多くの人々とともに生きられる世界観を大切にしたい。経済優先を主力に進められては、先を危惧してしまいます。経済が優先的に推し進められている開発などの事業展開には、様々な調査研究に費やす時間や取り組みがまだまだ足りないように思われます。
華々しく、経済性を優先して進められがちな取り組みこそ、慎重さが肝心だと思えます。
この町で生きていくうえで、大切なものや、将来に残していかなければならない地域資源や町の宝物を、多くの皆様と共有していきたいものです。つづく
(須藤)

コラム

第75回 大堀秋まつり

- 歴史を紡いできた人たちがいる -

9月13日、14日に行われた大堀秋まつりは、今年で75回目を迎えました。これまで歴史を刻み、回を重ねてきた背景には、

地域を思い、支えてきた人たちがいます。

大堀地区の豊年満作を祈願し、今年も盛大に開催されました。



前夜祭



実行委員や有志の皆さんが15種類の商品を出品して、盛り上げてくれました。

前夜祭のメインとなる花火は、白川端・若宮・下白川の消防団がもしものときに備えて待機してくれました。



令和7年度より、大堀地区担当集落支援員として石山 薫さんが着任されました。

石山さんは、前職で介護に携わり、そこで培ったスキルを、介護や支援を必要としない、『健康寿命』を延ばすために活かしたいと考えていたときに、たくさんの方と触れ合える集落支援員の仕事を知り、今に至るといいます。

八森ふれあい大学（高齢者学級）の開校記念講話の講師を務めたと

も、専門用語

をなるべく使わずに分かりやすく、時折、歌を交えながら進められ、参加された受講者の方々から、「楽しかった」「面白かった」と大好評でした。

皆さんにお会いするため、各集落のサロンに出向いております。是非、お話や歌のリクエストをしてみてください。その場が盛り上がること間違いなしです。



本祭



前日の疲れを見せずに、朝から本祭りの準備に取り掛かる実行委員の方々。



グラウンドゴルフ大会に8チームが参加！熱い戦いが繰り広げられました。



大堀若連
風流『紅葉狩り』



白川端若連・お囃子会
風流『一寸法師』



↑ 大堀小学校 鼓笛隊・踊り

大堀保育所 うた&ダンス

